



しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- 広報サポーターだより……………2ページ
- たねの簡単&おもしろ「産直レック」……………3ページ
- 地域の話題（赤羽根校区）……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ

広報サポーターだより

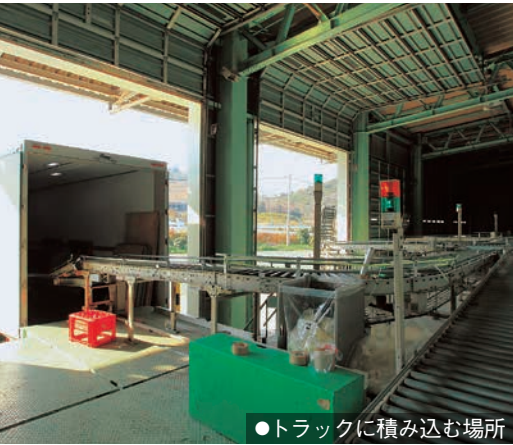
花ポート・マムポートセンターを探る！

市民発!

皆さん、こんにちは。愛知県は日本一の花き産地です。なかでも、年間を通じて比較的温暖な気候に恵まれる田原市は、菊の一大産地です。今回は、菊などの花の出荷を担うJA愛知みなみ花ポートセンター（長沢町）と隣接するマムポートセンターについて、花ポートセンターの鈴木センター長にお話を伺いました。



●アルストロメリアの検品の様子



●トラックに積み込む場所



●花ポートセンター



●マムポートセンター



広報サポーター
河合
(神戸校区)

花ポートセンター(平成12年度設立)

は、集出荷施設としては日本最大の規模を誇ります。輪菊やスプレー菊、アルストロメリアやカスミソウ、スイートピー、バラ、ガーベラ、グロリオサ、ストックなどを取り扱っています。新たな保冷庫を増設するそうので、鮮度を保ち、より良い品質保持のため、日々改善されていると思えました。最盛期の5〜6月は、1日で約7000ケースも出荷し、北海道から大阪あたりまで流通しています。春の卒業・入学、5月の母の日、6月の結婚式、8月のお盆、3月・9月のお彼岸、12月のクリスマスなどのシーズンも出荷量は増え、この時期の倍近くになるそうです。

花ポートセンターの出荷の様子



①

生産者の方が箱詰めした状態で持ち込む。花の品種・数量などを専用の機械でデータ入力。



②

一日に約60品種を取り扱う。部会ごとに箱の色が分かれ、オートメーションシステムで検品。



③

巨大な倉庫で、形態別に横箱用と縦箱用(ガーベラなど)の製品が管理され、徹底して品質管理。



④

トラックで全国の市場へ向けて出荷。